1 //	~~	. 🔾 🕂	12 1	ن کے جانات ت								(15)	
	会計名     担当部     建設部       一般会計     市道 0 1 — 4 号線 他 道路												
	一船	设会計	╗-	上、古 〇	1 _ 1 므	納사왕였다	┖⊐╆ F	中事業		担当	<b>詳</b> 道	路建設課	
款		項 [	<b> </b>	り更り	1 — 4 亏	秘他坦姆利司	又以」	文尹未		担当	<b>道</b> 係 道	路整備第 1	系
8	$\top$	2	3										
		w.^	=1.725	分野	都市環境	į							
			計画	基本施策	意 道路・交	·····································							
			体系	施策の内	容 道路の整	 { { 情							
Р						泉を拡幅整備するこ					今川町	ほか	
						通の円滑化及び児童 とはも700円まる	を始				2, 240m	- /nu 上 > × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-0 Г \
L	^			めとする	) 歩行者の安全	全性を確保する。				vv=	13.5m (F	ī側歩道 W	=2.5m)
	А	[	∃					主					
А	事							にる					
	業	,						主たる内容					
Ν		E	的					谷					
$\land$	概												
計	要												
		位	関連計	画 第3カ	2. 刈谷市都市計	+画マスタープラン							
画		藁 —	退拠法:										
$\vee$		.,						±₩+ne	3B	+ <i>.</i>	- dr		<del>-</del>
			<b>対象者</b>		利用者 —————			事業期間		<u></u> ሂገገ≃	+度 ~	平成27年月	₹ 
		実	施方法	■直	営■委託	□指定管理 □補助	か・助原	或 口その	也				
				4 年度実績		24年度実績			5年度実統			26年度記	十画
			設改具	支 225r 设計業務委		安全対策 1式	ŀ	道路新設改	良 162m	1	(H25繰	:越分) :設改良 162	· ma
		义左片	え」271月6	又可未伤女 15							但此初 (H26契		.m
												設改良 170	)m
	В	C.	 :果	今川町3 づくりを1		号と市道01-4号線の会 <sup>・</sup>	合点)(	の交通量調査	結果により	リ、交差	点改良計画	画に関して検討	を進め、案
	事		(未)	J くりを1	147/20								
	業			<del></del>			. 7						
D	実		題	父左只见	以民計画条を地	元に説明する必要があ	ා බං						
			なか こと)										
	績								実績値	<u></u>		日本	票値
О				}	指標名称(単f	<u> </u>	-	23年度	24年		25年度	26年度	28年度
		成果		<b>Y整備率(</b>	%)			71. 3	7	1. 3	71. 3	78. 7	90. 3
$\wedge$		指標											
<u></u>		指標											
実													
施			iとの 検証										
រាជ		比較検証											
$\vee$			単位:	千円	23年度	24年度		5年度	26年			25年度	1
				(決算)	(決算)	(	決算)	(予算			事業費内部 計 21,8	364, 350 円	
		事業費(1)		59, 06	1, 187		21, 864	48	3, 931	委託料	12, 3	334, 350 円	
	С	財 特定財源		16, 50	0		4, 400	11	, 000	工事請負	1費 9,5	530,000 円	
	事	源一般財源		42, 56	3 1, 187		17, 464	37	', 931				
	業 職員人件費 ② 5,886					2, 946		5, 522					
	□												
	全体事業費(単位:千円) 3,068,626												
							4. 人次十畝 供外人立 (4. A. /国)						
		事 業				556, 289							
	業 27年度以降の事業費見込					-,	I			ı			

	12	~ _		グロマチがチ末に置く				(13/1/2)				
			計名 (会計		<b>⊹</b> ┌ =□. ¬ <i>∟</i>	<b>卢</b> 未 **	担当部担当課	建設部				
	款	J	項目	市道01-4号線他道路	<b>新設</b> 改	及争兼	担当係	道路整備第1係				
r	8	T	2 3									
				各視点からの評価			評価の理	ф				
	0		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	、交通量が多い上に は通学路として利用	大型車の混入 されている。 で慢性的な交	る利便性の良い路線であり 、率が高い。また一部区間 しかし、車線幅員や歩道 ・通渋滞が発生しているた ・要がある。					
ŀ	4		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など		交付金を活用	ますることで、建設コスト					
(		D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など			基盤として、道路の拡幅 生活利便性や企業の産業					
,		評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	イパス区間は道路の	拡幅が完了し 良好な住環境	をとの交差点改良、及びバ たており、交差点の渋滞緩 をの形成(騒音や交通安全					
		<b>● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ・ ● ・ ・ ・ ・ ・</b>										
	<b>⊞</b> ✓			号との交差点改良は、警察協議を含めて せない整備とする必要性があり、当該路								

1 //	<b>~</b> <u>~</u>	. 🔾 🗆	192 /	20169		<u> </u>						(13)	2017
	会計名     担当部     建設部       -般会計     力												
	一船	会計		井 洋 へ	1 _ 1 0 旦	给此"苦吸회	Հ≣Љ∶	かり車も	<del>Ľ</del>	担当	道課 道	路建設課	
款		項	目	li 但 U	1 — 4 0 5	秘心坦岭村	リ記し	以及事を	Ē	担当	孫 道	路整備第16	系
8	T	2	3										
		4/\\	>=1≔	分野	都市環境								
			計画	基本施制	黄 道路・交通								
Р		ルゼク	<b></b>	施策の内	容 道路の整備								
						幹線道路を整備					中手町(	まか	
				│ ことで、 │ 促す。	南北地域間にお	いる交通の円滑 <sup>ん</sup>	化を				1, 600m 12 <b>~</b> 15, 5r		
L	٨			1/E 9 。						vv —	12~15. 5r	n	
Α	Α		目					主					
A	事							主たる内容					
Ν	業		的					内灾					
	概		נט										
/ \													
計	要												
画		位置	関連計	画 第3次	マ刈谷市都市計画	<b>Īマスタープラン</b>							
		位置づけ	根拠法	令 道路	 法								
V		.,	対象者		利用者			事業期間	9 亚6	t 1 1 A	F	 平成38年度	F
							- 0+-			<b>ζ</b> ΙΙ-4	一人	一,从 0 0 千,5	۲
		美	施方法			指定管理 口補助	・助り						
				3年度実績		24年度実績			5年度実統		TO LA TO	26年度計	
				債 630㎡ 委員会との		导面積 2,552㎡ <sup>議</sup>		用地取得面 調査設計業				得面積 3,6 細設計	14m 1式
		<b>夕</b> 加;	<b>** 4 9 3</b>	女貝云この	יותווילנייץ אמתווילנייץ	<b>FX</b>		(計画区域			(取付		126
								橋梁設計業	務	式			
	В		<b>*</b> -			用地の面積割合で全							
	事		成果 :たこと)			刊者との交渉により 句け、関係者より道						ことができた。	
	業	)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			関して調整し、今後				10 5407.	_ 0		
		=	果題			神社庁と調整が必							
D	実	(でき	きなか	河川官共	生有 と 白用 区域に	ついて、調整が必要	0						
	績	つん	ここと)										
0				į	指標名称(単位)				実績値			目標	
		江チ	h \ \+\-					23年度	24年		25年度	26年度	28年度
$\wedge$		活動 指標		3用地の面	積取得率(%)			45. 2	5	5. 1	72. 8	86. 8	95. 3
<i>,</i> ,		成果		B整備率( <sup>9</sup>	%)								
実		指標											
		併言	ちとの										
施		他市との   比較検証											
					0.07				0.57	ot I		0.5.5.5	
$\vee$			単位:	千円	23年度	24年度		(加質)	26年			25年度	)
			± 4117 ± 1		(決算)	(決算)	(	(決算)	(予算		<u></u>	事業費内 計 158,8	06, 703 円
		事業費①		97, 115	83, 907		158, 807	118	, 111	需用費	1	01, 200 円	
	С	財 特定財源		0	0		0		0	委託料		64,065 円	
	事	AJ .		07 115	02 007		150 007	110	111	公有財産		.64, 776 円	
	業	源 一般財源 97		97, 115	83, 907		158, 807	118	, 111		補助及び		
		職員人件費 ② 8,040		17, 614		17, 674	12	, 604	交付金	1, 7	76,662 円		
		総事業費 (1)+(2) 105 155			101, 521		176, 481	120	, 715				
	総事業費(①+②) 105, 155 1			·		170, 401	130	, , 13					
	全体事業費(単位:壬円) 5 600 000					25年度特別	定財源名和	<b></b>					
	建				1, 456, 765								
		事業											
		等 27年度以降の事業費見込			の事業費見込	4, 025, 124							

' '-	会計名  ・担当部  ・建設部										
	会記	計名			担当部	建設部					
-	一般	会計	市道01-40号線他道	改新弧	<b>改良</b> 事業	担当課	道路建設課				
款	I	項目	11) 担じて 4 0 万	担当係	道路整備第1係						
8		2 3									
			各視点からの評価		評価の理	<b>±</b>					
0		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	動に時間を要	が慢性化していることか きするだけでなく、生活道 )交通安全が確保されず、 い。						
С		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	備を行い、将来的な 計画決定し、広く市	道路網を形成 民からの理解	な 縦貫道路の一部区間の整					
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	化や市街地内の渋滞	が緩和され、な道路の安全	そ行うことで、交通の円滑地域間の交流が活発になき性が確保されることで、					
	評価	施策へ <i>の</i> 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	道路整備により、 性の向上が期待でき		直路の混雑緩和と生活利便					
価			今後の方向性    ■拡充	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止						
		国道	55号の北側道路を新規に関連事業として	位置づけ	、整備する必要がある	00					
V											

1 />	~ _	O -1/2	~ /	3 L 1 P 3		л пш /	ı						(13)	
	会	計名							担	当部 建	建設部			
<sup>−般会計</sup> 市道1−227号線他道路新									<b>近山</b>	본	担	当課 道	路建設課	
款		頁 E	'	ו שוון		- / つ	冰心坦响和	リロスト	以 尺 尹 ヵ	<b>K</b>	担	当係 道	直路整備第2個	系
8		2 3												
		総合記	計画	分野	都市	市環境								
		施策係		基本施制	道 道 道	各・交通								
Р		ואיטוו	牛バ	施策の内		烙の整備								
L A N <	A 事 業 概 要	的					備に伴う信号設 い、交通の安全		主たる内容	延長幅	₹ L=	曳 東境町 =160m =13.0∼15, =3.0mはな		部道路)
		位	連計	面 刈谷	レストラ	ーレ基ス	 太構想							
画		置 ——	拠法:				F 147 (C)							
$\vee$				1 - 1 - 1										
		対	象者	道路	利用者				事業期間	平	成24	年度 ~	平成28年月	<b>E</b>
		実旅	T方法	■直	営 口委	話 口掛	旨定管理 口補助	・助原	戊 □その(	也				
			23	年度実績			24年度実績		2	5年度実	績		26年度記	+画
						用地取得	身面積 95㎡	•	公安協議				₹得面積 ○細設計	67㎡ 1式
	B 事業	成り (できた 課題	こと)			事業との整	隆合を図り、公安協	議を完	:了することフ	ができた。		·		
	実績	(できなったこ	なか							中结	店			西店
0				į	旨標名称	(単位)		-	23年度	実績 245		25年度	目標 26年度	28年度
		成果	道路	整備率(	%)				乙〇十段	Z 4+	T1X	乙〇十区	20千皮	100
$\land$		指標							_	-			_	100
実		活動 指標	道路	用地の面	積取得率 ———	· (%)			_	-   :	20. 3	20. 3	34. 5	100
施		指標   他市との 比較検証										_		
V		单	≦位:	千円		年度	2 4 年度 (決算)		5年度 決算)	26 <sup>9</sup> (予算			25年度 事業費内部	,
		事業費①			90	3, 918	(	(人异)		1, 084	4	計	0 円	
	C					0	0		0		0			
	事 源 一般財源 0 3,918				0	1	1, 084	-						
	業 職員人件費 ② 0 4,386													
	コ   総事業費(①+②)				<del>                                     </del>									
	全体事業費(単位:千円) 128,130						25年度特別	定財源名	称					
	建設 25年度迄の累積事業費 3,918 第 27年度以降の東業券目3 112 129									]				
		業	2	7年度以降	の事業	費見込	113, 128							

		会計	名				担当部	建設部		
	-	-般:	会計	市道1-227号線他道道	改华記	<b>办白</b> 重要	担当課	道路建設課		
	款	IJ	目目	印度 1 22 / 与脉心起	以及尹未	担当係	道路整備第2係			
	8	2	2 3							
				各視点からの評価			評価の理	曲		
			必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	年間800万人を超え スの需要に対応する		ある刈谷ハイウエイオアシ		
ŀ	7		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	岩ケ池公園整備事 ことで効率的かつ効		:図り、一体的に整備する ぎある。		
(	0	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	レクレーション拠 ている。	<b>心点としての機能の充実が位置付けられ</b>				
,		評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	休日の慢性的な渋 周辺交通環境に寄与		₹和し、利用者の安全及び うる。			
ſ	#   #   /		用地區	<u>今後の方向性</u> □拡充 □ 取得に難航しているが、引き続き早期事態			期設定 口休止・廃止			

1 /2	~ _	U - 1/2	_ /	ر کے جانات ت	カチ木山価ノ	•						\ 1a	K-V 1 /
会計名     担当部       一般会計     市道 1 — 4 7 4 号線他道路新設改良事業											建設部		
	_		_ =	<b>方道 1</b> -	-474号	-線他道路第	<b>斤設</b> 2	と 良事 シャル マイン かんりょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	ŧ		-	道路建設課	
<u>款</u>	_		3	,			1 112			- 注	当係	道路整備第2	係
8				分野	都市環境								
		総合		基本施制	111 1 1111								
		施策	本糸	施策の内									
P L	•					設置することで )安全性を確保す			延	長 L	良 今川 =46m =9.5m	म	
А	A 事 業	E €						主たる内容	車流步流	直幅員 直幅員	6. 0m 3. 5m 1箇所		
/ \	概要												
画		<b>盤</b> 関	連計	画									
		位置づけ	拠法	令 道路	 法								
V		対	 象者	道路	利用者・駅利用	 者		事業期	間 平	成21	年度 ~	・平成25年月	 芰
			西方法		-	<u></u> 指定管理 口補助	<b>.</b> . Вла					1774 - 17	^
$\dashv$		×13		3年度実績	Z	24年度実績	0 19318		5年度集	繪		26年度記	計画
			得面积	責 93㎡	踏切拡帧	富(負担金) 1式	· [	<u>∠</u> 踏切拡幅(				20十汉[	
		物件移	転補值	賞 1件	道路新記	设改良工事 46m							
									,,,,				
	В	成	果	安全対策 	<b>₹としての踏切拡</b> 幅	畐を実現させるた <i>め</i>	)、名鉄	との協議を:	進め、スケ	ナジュー	-ル通りの	進捗を図ること	ができた。
	事	(できた	こと)										
	業	======================================											
D	実	(でき	なか										
	績	った。	こと)										
0				Ŧ	旨標名称(単位)				実績				票値
		活動	治療	Y整備率(9	26)			23年度	243		25年度	26年度	28年度
$\wedge$		指標	坦邱	1正佣牛(1	<b>70</b> )			_	- 1	00.0	_	-   -	_
		指標											
実													
施		他市											
,J.G					0.07	0.455				<del></del>		0.5.5.	
$\vee$		単	<b>並</b> :	千円	23年度 (決算)	24年度 (決算)		5年度 決算)	26 (予			25年度 事業費内記	
		事業費①			11, 743	128, 678		99, 159	(3)	0		合計 99,	159,000 円
	С	14-20-17								→ 負担金	:、補助及び : 99.	159,000 円	
	事	財物			0	63, 250		25, 000		0			, , ,
		源   一般財源			11, 743	65, 428		74, 159		0			
	業 職員人件費 ②			費 ②	3, 733	3, 537		701		0			
					15, 476	132, 215		99, 860		0			
	全体事業費(単位:千円)				239, 945	9,945 25年度特定財源名称							
		廷 記 市	2	5年度迄	の累積事業費	239, 581	市町	村土木事業	費補助金	金(県)			
		建設     25年度迄の累積事業       27年度以降の事業費				364							

	会	計名				担当部	建設部
-	一般	会計	市道1-474号線他道路	收车型	<b>改良</b> 重業	担当課	道路建設課
款	]	項 目	11) 但 1 4 7 4 5 核心但	百利 以	以及尹未	担当係	道路整備第2係
8		2 3					
			各視点からの評価			評価の理	<u> </u>
0		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			きな踏切を広げることによ 必要性の高い事業である。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	交付金を充当する 高い。	ことができる	ため、コスト節減効果が
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	駅に近接した道路 ることが適当である		整備は公共のみで実施す
K へ 評	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い		住民の利便性	)新設、駐輪場の整備を同 性が大幅に高まることが期 )。
			今後の方向性□拡充□	]現状維持	・ 口改善・効率化 [	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止
価 /		平成	25年度事業完了				

,,,	_	O + /.	× /	ن کے دارات ن		от ш	<u>'</u>						(13)	
会計名     担当部     建設部       一般会計     市道2-298号線価道路新設改良事業     担当課     道路建設部									設部					
_	款 項 目 巾 担 2 一 2 9 8 元						. 總. 4 . 1 . 1 . 2 . 3	£≣₽₽	い白車	<del>"</del>	担	当課道	路建設課	
款	I	頁 E	'	ᆙᄹ	2 \	907	似他但如为		从以于	<b>▼</b>	担	当係 道	路整備第2個	系
8		2 3												
		総合	計画	分野	都	市環境								
		施策		基本施定	〔 道	路・交通								
Р		ואכטנו	77.71	施策の内			車道の整備		_					
							整備に併せて、					南桜町		
L				単、日戦   確保す <i>2</i>	5年及ひ	· 歩仃石を に雷線類	·分離し交通の安 iの地中化を行う。	至を :- レ				=220m =11.5m(雨	ਗ੍ਰੀ歩道 W∶	=2.5m)
	,						の整備を図る。					コ化 L=		- Z. UIII)
	Α	E	]						主					
A	事								主たる内容					
N	業	ΔŁ	,						内容					
N		的	J											
$\wedge \mid ^{1}$	概													
<u>}</u>	要													
		位	連計	<u></u>										
画		賞 —	拠法:		<b>注                                    </b>	息士 同 港 ፣	 整備等に関する特	- 단미 <del>1</del> # 유						
$\vee$								וית ז 日 נית			<b>.</b>			
		対	象者	道路	村用者	・駅利用	首		事業期	可 平原	丈194	年度 ~	平成25年度	ŧ
		実施	拖方法	■直	営■	委託 口拮	旨定管理 □補助	・助原	或 □その	他				
			23	年度実績			24年度実績		2	5年度実績	漬		26年度記	†画
	-						异面積 291 m <sup>2</sup>		道路新設改	(良 100n	า			
						物件移転	云補償 3件							
					-									
	В			歩道の新	新設、電	_ 線類地中∉	上により交通の安全	<u>   </u>  と駅前	L Ī周辺の道路	環境整備を	行うこ	<u> </u>	0	
3	事	成												
		(できた	(35											
3	業	課	三百											
	実	べできれ												
ź	績	った。	こと)											
				t	と極夕か	」(単位)				実績個	直		目標	票値
0									23年度	24年	度	25年度	26年度	28年度
^		活動	道路	肝地の面	<b>積取得</b> 導	を(%)			_	_ 10	0.0	_		
$\wedge$		指標 成果		· 路整備率( <sup>9</sup>	<b>%</b> )					_	4 -	100.0		
≢		指標							54. !	5	4. 5	100. 0		
実		/4h <del></del>	L Φ											
拖		他市												
1G		DU+X	/\ull											
		単	単位:	—— 千円		3年度	24年度		5年度	26年			25年度	
	ŀ				() <del>)</del>	(算)	(決算)	(	決算)	(予算		_	事業費内部 計 107,3	344, 895 円
		事業費 ①				0	82, 317		107, 345		0			333, 255 円
(	C 財 特定財源		財源		0	0		11, 635		0	工事請負	負費 46,7	742,850 円	
3	事					00 017					」 公有財産   補僧 = 編	€購入費 14,8 捕填及び賠	590, 122 円	
	源   一般財源				0	82, 317		95, 710		0	賞金	20, 3	378, 668 円	
	職員人件費②				0	5, 093		2, 595		0				
	□ 総事業費 (①+②) 0				Λ	87, 410		109, 940		0	-			
	ス 総事業費 (①+②) 0				·		•		-					
ト 全体事業費(単位:千円)						千円)	297, 990	2	25年度特	定財源名	<b>尔</b>			
		設古	2	5年度迄	の累積事	事業費	289, 200		資本整備約		(国)			
		建 設 事 業 25年度迄の累積事業費 27年度以降の事業費見込				費見込	8, 790	電線共同溝建設負担金						
							ı ' I					1		

		会計	計名				担当部	建設部					
L			会計	市道2-298号線他道	改良重業	担当課	道路建設課						
	款	Į	項 目	们是2 230分除尼迪	ᅜᄆᆥᆡᇠ	以及于木	担当係	道路整備第2係					
L	8		2 3										
				各視点からの評価			評価の理	曲					
	С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など			リー路線であり、自転車 民全ために必要性の高い事						
	Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など		<ul><li>電線類地中化同時に整備することにより</li><li>図り、効率的に事業を進めることができ</li></ul>							
		D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	刈谷駅前広場へ接続する重要な路線であり、快適な歩行空間を形成する必要がある公共性の高い事業である。							
		評価	施策へ <i>の</i> 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	刈谷駅利用者の利 高い。	便性・安全性	Eが確保され、事業効果は					
				今後の方向性□拡充□	・ □改善・効率化 〔	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止						
	価		平成2	5年度事業完了									
	V												

1 //	<b>~</b> _	<u> </u>	,	ن ك مارات		л ш >	1						(13	(2/1)
	会計名     担当部     建設部       -般会計     市道2-303号線価道路新設改良事業         担当課     道路建設課													
										ш	扫	当課 i	首路建設課	
≐巾	_		_ T	₱迫 2·	-30	) 3号	緑他迫路制	↑設□	<b>汉艮</b> 事 3	₹			直路整備第2	<b></b>
	_		3								12	<b>当</b>	旦邱正佣为乙	ir.
8		2	ა	() m7	4	m								
		総合	計画	分野		市環境								
			体系	基本施制	<b>東</b> 道路	烙・交通								
Р		אנטנו	11.	施策の内	容道	烙の整備								
Г				刈谷縣		前広場か	ら市役所方面歩	 行者		道路新	設改」	良 南桜町	7	
				動線とし	て、車	両、自転	車及び歩行者を	分離				=410m		
L							とともに、バリ	アフ		幅員		=8.0m	0 5 0 0	,
	Α	F	∄	リー路線	尿として	の整備を	·凶る。		ì		(方	側歩迫 \	$N=2.5\sim3.0$	m)
Α	<del>-</del>		_											
	事								る					
Ν	業	ć	内						主たる内容					
1 1	+от		פו											
$\land$	概													
計	要													
01		, E	田本三山	- × 11		÷1 <del></del>								
画		位置づけ	関連計	<u> </u>	アフリー	-計画								
$\vee$		7 t	艮拠法	令 道路:	法									
٧			象者	道路	利用者				事業期間	間 平 日	立23	年度 ~	平成25年原	ŧ
											~	T/X	1 % 2 0 +1.	×
		実	施方法	■直	営■委	差託 □扌	旨定管理 □補助	・助原	成 口その	也				
			23	3年度実績			24年度実績		2	5年度実績	債		26年度記	計画
		道路修	正設語	i <del>†</del>	1式	セミマウ	フント式歩道設置				設置	65m		
								ŀ	平面式歩道	設置	2	50m		
	В			白動車	レ白転車と	 よ行者を4	}離し、安全な歩行	空問を	・確保するこ	レができた				
		成	果	口划平(	_ 🗆 +Δ+-3	2.11.E € 2.	「雁し、女主な少日	<b>포</b> 마 C	HE IM 7 TO C		. 0			
	事	(できか	きこと)											
	業													
		課	題											
D	実		なか											
	績	った	こと)											
				+	七冊欠折	- ( 244 14-)				実績値	直		目標	票値
0				1	11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年	(単位)			23年度	24年	度	25年度	26年度	28年度
		成果	歩道	設置率(	%)						3. 2	100. 0		
$\wedge$		指標							_	-   -	.S. Z	100. 0	-	_
実		指標		1										
^.		/4h <del></del>	LA											
坎		他市との												
施	比較検証													
			¥ /÷ .	T ITT	23	年度	24年度	2	5年度	26年	F度		25年度	
$\vee$		単位:千円 (決算)					(決算)		決算)	(予算			事業費内部	
					0	15, 913		25, 454		0	1	合計 25,4	454, 100 円	
	_	事業費(1)			U	10, 310		20, 404			工事請		454, 100 円	
	С	C 財 特定財源			0	5, 800		3, 600		0				
	事				_	·		-			-			
		湯 一般財源 0			10, 113		21, 854		0					
	職員人件費② 0				1, 556		3, 647		0					
					1, 000		J, U41							
					17, 469		29, 101		0					
	ス		1 ^	/_ <del>_</del>		T. (T.)					-			
	ト 全体事業費(単位:千円) 0					2	25年度特別	定財源名	亦					
	生 50						0 社会資本整備総合交付金(国)							
		事		・サスピ	マンポで見手	· 不良	-							
		等 業 27年度以降の事業費見込				費見込	0							

	会	計名				担当部	建設部
-	一般	会計	市道2-303号線他道	₽女卒₽言凸	<b>小白</b> 重坐	担当課	道路建設課
款	]	頁 目	们追2—3035W他追	[四 初] [汉	以及事未	担当係	道路整備第2係
8		2 3					
			各視点からの評価			評価の理	ф
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	バリアフリー路線 の歩行者動線を安全		*駅南口から市役所方面へ - め必要である。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	刈谷駅周辺の道路 に事業を進めること		行うことにより、効率的
	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	交通安全上必要な	事業であり公	:共性が高い。
K へ 評	評価	施策へ(	Ⅰ • 日標達成度	高い	歩車分離をするこ め、市民への貢献度		*行者の安全性が高まるた
			今後の方向性□拡充	□現状維持	専 □改善・効率化	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止
価		平成	25年度事業完了				

1 //	v <u>~</u>	U /.	× /	2012								(13)			
	会	計名							担	当部 建	設部				
	_	会計	_ =	お道ク・	-496号	景線他道路親	F:設計	改良事業	崔		-	路建設課			
款	-	項 E	3	· /= -	, 0 0 1		1 112.	<b>XX</b>	-	担	当係事	業推進係			
8		2 3	3	分野	都市環境										
		総合	計画	基本施定		<u> </u>									
		施策	体系	施策の内											
Р						。 歩道の設置と電線	<u>類</u> の				・ 銀座ほ	か			
A N ^	A 事 業 概 要	Ē		地中化を		り、中心市街地の		主たる内容	延長 幅員 車道 歩道	€ L= € W= Í幅員	=360m =17.5~11. 7.0m 4.0m (-				
		位 関	連計i	由											
画		賞 —	製拠法:		 法										
$\vee$			象者		<del>^</del> 利用者			事業期間	国 亚	成 1 5 .	 任	 平成31年度	<del></del>		
				1 1 11			h Ohi			火 1 0	十尺	<b>一次514</b> 5			
$\dashv$			短方法		宮 ■安託 □		」・助/			<b>/</b> 主		0.6年度記	Lieni Lieni		
		用地取		3年度実績 責 221㎡	用地取	24年度実績       得面積     523	m²	(H24繰越5	5年度実 <del>(</del>	傾	田地取	26年度 语面積	T⊞ 88m²		
		物件移転補償 4件 道路新設改良 63m			物件移道路予		件	用地取得面物件移転補 (H25契約5) 用地測量 道路詳細設	償 1件 分) 1式		物件移転補償 6件 道路新設改良 130m				
	В	成		平成25年	<u> </u>   	用地の面積割合で全	体の約	 内90%が取得で	きた。						
	事	(できた	こと)												
D	業実績	課! (でき;	なか												
	順			<u> </u>		<u> </u>			実績	<u> </u>		月標	票値		
0				đ	旨標名称(単位	)		23年度	24年		25年度	26年度	28年度		
^		活動	道路	肝地の面	積取得率(%)			65. 4	. 8	37. 1	89. 7	93. 4	100		
(大) (実)		指標 成果 指標	道路	₿整備率( <sup>©</sup>	%)			_	-	_	_	18. 1	58. 3		
施		他市比較													
$\vee$		È	<b>単位:</b>	<del></del> 壬田	23年度	24年度		25年度	265			25年度			
<b>V</b>					(決算)	(決算)	(	(決算)	(予算						
			事業費	1	224, 442	187, 600		44, 682	25	4, 778	需用費		10,000 円		
	С	財	特定	財源	0	0		0		38	委託料 公有財命				
	事	源	一般	 ) ] ] ] ]	224, 442	187, 600		44, 682	25	4, 740	▍補償、補	填及び賠			
	業コ			費 ②	14, 142	8, 772		3, 647	1	7, 733	」償金 -	15, 2	209,071 円		
	コ	総事業	養費(	1+2)	238, 584	196, 372		48, 329	27	2, 511					
	ト	建	全任	本事業費(	(単位:千円)	1, 884, 544		25年度特別	定財源名	称		93.4 100 18.1 58.3 25年度 事業費内訳 合計 44,682,484 円			
		建設事業	2	5年度迄	の累積事業費	1, 188, 710									
		業	2	7年度以降	の事業費見込	441, 056									

_													
		会計	†名				担当部	建設部					
L	_	一般	会計	市道2-496号線他道	<b>改</b> 新設	改良事業	担当課	道路建設課					
	款	J	項 目	们是2 中00万顺尼廷!		WKTA	担当係	事業推進係					
L	8		2 3										
				各視点からの評価			評価の理	曲					
	C .		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など		製類の地中化を行うことに 所の利便性が向上する。							
ı	<b>⊣</b>		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	で、電線類の地中化を図るため、経費								
(	٠	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	つ快適にする	ため、公共性の高い事業							
,		評価	施策へ <i>0</i> 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	中心市街地の活性	化・地域生活	5基盤の向上が図られる。						
				今後の方向性 ■拡充	□現状維持	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止					
	<b>Ⅲ</b> ✓	今後も計画通りに用地取待、追路整備を進めていくと共に、銀座AB地区で予定されている開発事業との整合を図											

1 //	~ _	O - 1.	× /	2015		л пш –	ı							(13)	<b>-</b> V 1 /	
会計名 - wee計											担	当部	建設	部		
	_	会計	<u> </u>	ħ道3⋅	<b>– 1</b> 8	3 2 号	線他道路親	f:設i	<b>没良事</b> 簿	Ě		当課				
款	_	項 E	3	1- /		,	130102001	1 4/			担	当係	道路	整備第2個	系	
8		2 3		分野	<b>≱</b> ₹₹ =	市環境										
		総合		基本施		□ <sup>□ 및 </sup>										
		施策	本系	施策の内		□ へ <u>徳</u> 各の整備										
Р				拡幅と	上新設に	よる道路	を整備すること	で、			路新設改					
L				狭幅道路	各の利便は	性を確保	:する。				延長 L 幅員 W					
	А	_									T田只 VV	— 0. OIII				
Α	事	E	1													
									主たる内容							
Ν	業	的	)						容							
$\wedge$	概															
計	要															
画		位 関	連計	画												
		位置づけ根		令 道路	 法											
<b>V</b>			象者		利用者				事業期間	門	平成 1 7					
			之。 地方法					h • 8h	成 口その何							
		— <del>X</del> II		·		200 1	24年度実績	J - 19/J/		25年度実績 26年度計画 24繰越分) (H25繰越分)				+面		
		(H22				用地取得		1m²	(H24繰越		之人顺	(				
		用地取 物件移			304㎡ 4件	物件移転	<b>法補償</b>		用地取得面 物件移転補						89 <b>m</b> ⁴	
		道路新	設改身	良	113m				(H25契約			(	選問 道路建設課 道路整備第2係 道路整備第2係 道路整備第2係			
		(H23 路線・			1式				用地取得面 物件移転補				路新設	改良	62m	
		四版 道路新			113m				道路新設改							
												(H25繰越分) 54㎡ 用地取得面積 89㎡ 1件 物件移転補償 2件 (H26契約分)				
	В	成	果	用地取行	骨が円滑に	こ進み、コ	1事とともに順調に	進捗し	している。							
	事	(できた	こと)													
	業	<b>=</b> m €	3K													
D	実	課 (でき														
	績	った。	こと)													
0				1	指標名称	(単位)				_	E績値					
		活動	一治胶	肝地の面	<b>き</b> 取得家	(06)			23年度		4年度			26年度	28年度	
$\wedge$		指標	足匠	元での面	傾纵付午	- (90)			77. 2	2	88. 3	100	0. 0	_	_	
		成果	道路	S整備率(	%)				66. 8	3	66.8	79	9. 8	100.0	_	
実		指標														
+/-		他市。比較相														
施		レし半文化	ツ証													
$\vee$		単	単位:	千円		年度	24年度		5年度		6年度				1	
·			= <del></del>			算)	(決算)	(	(決算)	(	(予算)					
	_	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	業費	(1)		16, 696	18, 204		17, 758		8, 200		費		8,600 円	
	С	財	特定	財源		0	0		0		C					
	事	源	一般	 別源		16, 696	18, 204		17, 758		8, 200	│ 公有	財産購	入費 9,9		
	業			費 ②		6, 604	6, 862		9, 959		1, 979	一一一一			52, 923 円	
	$\Box$											<u>'</u>				
	ス	総事第	<b>€</b> 費(	1+2)		23, 300	25, 066		27, 717		10, 179	<u>'</u>				
	۲	7.⇒	全	体事業費	(単位:	千円)	207, 607		25年度特別	定財派	原名称					
		設	2	25年度迄	の累積事	業費	192, 504									
	建設 設計 第 25年度迄の累積事業費 192,504 27年度以降の事業費見込 6,903															
	*   27年度以降の			ナッチ木り		0, 300					1					

ſ		会記	十名			担当部	建設部				
r	-	一般	会計	十举 2 4 2 2 日始此学	コケ サビョル	7. 占 <del>古 坐</del>	担当課	道路建設課			
	款	I	項目	市道3-182号線他道路	<b>始</b> 新設	以 及 争 未	担当係	道路整備第2係			
ľ	8		2 3								
				各視点からの評価			評価の理	! <b>由</b>			
	С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	あり、市民生	活上、防災上も必要な事					
	Η		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	東側から順次、用 効果が早く確認でき		事を進めていくため、事業			
		D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通		生活を安全かつ快適にすると共に、防災上の観点か も性の高い事業である。 				
		評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	年度ごとに区間を 上が早期に確認でき					
				今後の方向性□拡充□		□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止				
,	<b>T</b>		平成2	26年度事業完了予定。							
	<b>V</b>										

' '-	~ _	· O - 1.	× /	2015 D		J I IW /	ı						()	<b>ホエV 1</b> /		
		計名											建設部			
	_	会計		5差点	カ 良 重	<b>事</b>						-	道路建設課		_	
款	_	項 E	3	~	-, , , ,						担	当係	事業推進係		_	
8		2 3	5	分野	老八三	市環境									_	
		総合		基本施定		<sup>11 塚 呪</sup> 各・交通									_	
		施策	体系	施策の内		各の整備									-	
Р				幅員が	「狭く右	折帯が設	置されていない			改良箇		21箇所			-	
L				交差点に   図る。	右折带	を設置し	、交通渋滞の緩	和を		未改則	良箇所		t良事業によ 稲場町、司田			
_	Α	_	_	M 0 0								道路事業	<b>美など他事業</b>	による整備		
Α	事	E	3						上た			予定 2	箇所(中島町	丁、今川町)		
									主たる内容							
Ν	業	és	ל						容							
$\wedge$	概															
計	要															
		位 関	連計	画											_	
画		位置づけ		令 道路	 法										-	
V			象者		· 利用者				事業期間	明 平	成 5 年	 E度 ~	平成29年		-	
			多。 包方法			E¥ □♯		ከ <b>.</b> 8ከፍ			790 1		17%2 0 1		-	
		— <del>X</del> II		3年度実績	<b>∸</b> ■ ₹		24年度実績	0 . 1971/5		5年度実	'結		26年度	計画		
		下重原		差点改良		司町交差		i	神明町交差			IJ)	2048		_	
	神明町交差点改良					道路予	5備設計		用地取得 歩道工事							
									少坦工事	111,						
								A III 18-						_		
	В	成	果	神明町3	交差点に対	歩行者溜り	<b>丿を設置し、道路</b> 和	川用者の	安全性が向.	とした。						
	事	(できた	こと)													
	業	=m s	9五	右折帯(	の無い交差	差点に、改	女良を加えることで	き渋滞の	解消を行い、	市内の3	を通問題	題の解消に高	い効果を上げ	· ・ ・ ・ ・ しか	-	
D	実	課 (でき)		しながら、	残りの3	交差点は用	月地取得が困難であ	5る。								
	績	った	こと)													
0				-	指標名称	(単位)				実績				標値		
		成果	大学	点改良箇					23年度	24	丰度	25年度	26年度	28年度		
$\wedge$		指標	文左	E 从 以 及 固 )	が致く直	/ ולתנ			2	2	-	1	_	-  -	-	
実		指標													_	
<b>⊥</b> 1−		他市														
施		比較	火缸													
$\vee$		Ė	単位:	千円		年度	24年度		5年度	26			25年月			
·			======================================			算)	(決算)	()	決算)	(予算			<u>事業費内</u> 合計 1	<del>武</del> , 618, 806 円		
		- H	掌業費	. ①		16, 370	3, 339		1, 619		0	需用費	<u> ни                                    </u>	1,000 円	_	
	С	財	特定	Z財源		14, 000	0		0		0	委託料 工事請	負費	674, 635 円 212, 100 円		
	事	源	——彤		1	02, 370	3, 339		1, 619		0	公有財	産購入費	665, 772 円		
	業			費 ②		11, 629	3, 325		1, 894		0	<b>一</b>	補填及び賠	65, 299 円		
	⊐			(1+2)		27, 999	6, 664		3, 513		0	_				
	ス	心士才	_													
	全体事業費(単位:千円) 1,917,314					- 2	25年度特別	正則源名	小小							
		建設事業	2	25年度迄	の累積事	業費	703, 612									
	業 27年度以降の事業費			費見込	1, 213, 702											

		. • '		, 3 🗆 : 1 3 3/3 3 7/30 1 📼 7		(13:= 1-2)					
	会	計名				担当部建設部					
-				交差点改良事業		担当課 道路建設課					
款	]	項		<b>又</b> 左点以及事未		担当係 事業推進係					
8		2	3								
				各視点からの評価		評価の理由					
С		必要	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	右折帯のない交差点に右折帯を設置することで、道路利 用者の安全・渋滞緩和が図られる。					
Н		効≊	<b>率性</b>	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	他の事業による右折帯の設置を含め、計画的に改良を進めていく。					
E C	D 内 部	妥当	当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	道路利用者の安全性の向上・渋滞緩和を目的に実施されている事業である。					
K へ 評	評価	施策	:への 就度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	右折帯の設置により、安全性・快適性が高まると共に、 渋滞による時間のロスも軽減される。					
価				今後の方向性□拡充	持 □改善・効率化 □縮小 □終期設定 □休止・廃止						
1 <b>111</b>		Ŧ	<b>稻場</b> 田	可交差点、司町交差点は用地取得が困難	であり、♂	改良手法等の検討及び地権者との交渉を続けていく。					

1 //	<u> </u>			, , , , , ,	バルチベロ	7 T T T T	'						(13	
	会	計名									担	当部 建	設部	
	一般	<b>公会</b> 計	+	+去 ( ) 。	= <del>1±</del> 14	ᇸ					担	当課 道	路建設課	
款		項	目	橋りょ	つ作的	中未	:				担	当係 道	路整備第1	—————————————————————————————————————
8	_	2	4											
				. 分野	福本	止安全								
		総	合計画	基本施										
		施	策体系	施策の			 まちづくり							
Р							道路に架かる橋	Ll F		○梅ぃ	+ 3 <i>a</i>	 D耐震化		
							虚略に未がる情   震発生後の道路					プミリス (10 c う数 297	<b>香</b>	
L							する市民の安全			7.325	· III-3	- 7 20	11-9	
	Α			高める	0				÷					
Α									<u> </u>					
, ,	事								主たる内容					
Ν	業		的						囚					
	概		פט											
$\land$	坬													
計	要													
		位	関連	计画 地垣	大学 計画	i. 地震対	対策アクションフ	゚゚ヺン						
画		位置づけ					3307 7 7 7 7 7							
$\vee$		け	根拠	法令 道路	· 									
			対象を	市民	等				事業期間	平月 平月	<b>戊24</b> ∶	年度 ~	平成36年度	ŧ
		=	   施方	法■値	一 ■ 季	 話: □‡		h ・ 月力 s	成 口その(	ttı.				
				3年度実績		.00	24年度実績	3 1931		5年度実統	生		26年度記	上面
				. 3 牛皮夫藤		据しょう	了 可 耐震化計画策定		<u></u> 橋りょう耐			<b>歩</b> し <sub>+</sub>	う耐震補強乳	
							が間展に計画など 直路選定基準の検		・避難道路			何りょ	ノ川が反作が出っ	5.他以可 6.橋
									・地区代表			ッ		•
									プラスナ	フ括ロ・	= A '88			
					_				・耐震化す 	る僴りよ	つの選	正		
	В			避難道	 :路に架かる	<u>し</u> る橋りょう	の耐震化計画を策	<u></u> 定し、	」 耐震補強が』	必要な橋り	ょうを	<u> </u>	 とができた。	
	事		成果											
		(でき	きたこと	_)										
	業		-m o x	橋りょ	う耐震化計	+画にもと	: づき、今後橋りょ	う補強	能について関係	系機関との	調整が	 必要。		
D	実		課題 きなか											
	績		たこと											
	禎									実績個	古		目標	西店
О					指標名称	(単位)			23年度	24年		25年度	26年度	28年度
		活動	<b>動 緊</b>	急輸送道路	内の橋り	よう耐湿	夏化率 (%)		20年度					
$\wedge$		指			11 300 1103 3	0 7 111172	2121 (75)		_	-   8	8. 9	88. 9	94. 4	100
		活動		難道路内σ	)橋梁の耐	震補強簡	<b></b> 動所		_		_	_		3
実		指	票   (	全29箇所)										
		Hbī	市との											
施			校検証											
,,,														_
$\vee$			単位	: 千円		年度	24年度		5年度	26年			25年度	
•					(決	算)	(決算)	(	(決算)	(予算	<b>!</b> )		事業費内部	
			事業	費(1)		0	8, 169		40, 650	12	2, 000		s計 40,6 9.4	550,000 円 50,000 円
	С		<b>州</b> 土	 定財源		0	0		0		0	工事請負		200,000 円
	事	財	15				V							
		源	_	·般財源		0	8, 169		40, 650	12	2, 000			
	業	H.				0	2, 971		2, 595		2, 711	1		
	$\Box$	ДE	以貝人	件費②		U	2, 9/1		2, 595		<u>,</u> /	1		
		総事	業費	(1+2)		0	11, 140		43, 245	14	4, 711			
	ス			◇ 休 市 ** 申	(出片・-	T.D.)	272 047			中田) 原々。	-	1		
	7	建		全体事業費	(単位・-	THJ)	272, 047		25年度特別	正的源名	<b>V</b> ]/			
		建設事業		25年度迄	の累積事	業費	48, 819							
		事業		つって在いり	タの声響	<b>集日</b> り	011 000							
		*		27年度以	) (ログランド) (ログ	買見込	211, 228							

+	13%, 2	20年度	刈谷中事務事業評価ソート			(休工ノ	
	会	計名				担当部	建設部
	一般	会計	<b>橋りょう補強事業</b>			担当課	道路建設課
意	欠	項目	間グな グm 点手未			担当係	道路整備第1係
8	3	2 4					
			各視点からの評価			評価の理	由
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など		安全に移動できるように 精りょうの耐震化を行う		
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通			6化計画を調整することで 三事業を進めることができ
C	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い			i務として「被災者等が迅 有行確保に努める」として
K へ 評	価	施等への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	災害に強いまちづ る橋りょうの耐震化		とめには、避難道路に架か
			今後の方向性    ■拡充	口現状維持			期設定 口休止・廃止
価 >		今後は	は関係各課と調整しながら、選定された2	し、避難道路	の機能確保に努める。		

-12	<i>-</i>	0+15	2 /	UUIPE	カチ末叶巡ノ							7817	(1) 1)	
		十名								担当		設部		
	一般	会計	╛╡	F道の .	1 — 2 5 号	線他電線類	5十十百	山化重ӭ	<b>崖</b>	担当語		路建設課		
款	_	頁 目			1 20.,	小水 10 中3 小小 >>	ストじ	Tiluティ		担当例	系 道	路整備第1個	系	
8	<u> </u>	4 3		( ) m7										
		総合計	画	分野	福祉安全									
		施策体		基本施策										
>	-			施策の内容		まちつくり P化することで、5			□○道路	ᆄᇍᆎᅣ	1			
A :	A 事 業 概	目		で快適な 歩けるま また、	歩行空間を確保 ちづくりを進め 道路内の電線類	<b>戻し、市民が安心</b> 「	して	主たる内容	〇電線 施工 延長	新設改良 類地中化 箇所 = 53 W = 20	: 5手町、3 33m	東陽町 小歩道 W=3	3. 5m)	
· .	要													
†   <sup>:</sup>	₹ -	.   88	\ <del>+</del> =15	- 1,6,1-4,0			<u> </u>	ケーラナル	14.44=1 ===					
Ð		置	連計			対策アクションプ			推進計画 ————					
<b>/</b>		づ け 根	拠法*			の整備に関する特	·別措ī	置法						
		対象	象者	市民等	<del></del>			事業期間	間 平成	[20年]	<b>生~</b>	平成27年度	Ę	
		実施	方法	■直営	営 ■委託 □打	指定管理 口補助	]・助	成 口その	他					
				年度実績		24年度実績			5年度実績			26年度計		
	ì	道路新記 (雷線》	没改良 陌柚日	良 50m P化を含む)	道路新設	设改良 110m 領地中化を含む)		道路新設改	(良 138m !中化を含む			設改良 136 類地中化を含		
		・电池バブ	現地で	116℃⊟ኄ.	/   【电你习	見地中心で ロセ/		、电砂块心	ΉΊιο⊂□ч	<i>)</i>	电心	,規心中 してこ	3 <b>(</b> )	
	в			電線類σ	 )地由化及び歩道(	のバリアフリー化工	事を行	 テい 竪急輸;	送道路の機	<u></u> 能確保及	<u> </u> バ安全では	 	間を整備する	
	_	成果		ことができ		),,),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	·平 C i.	JV X STEAMER		比性小人。	<i>J</i> .X.	人間のグロエ	10正m/シ	
	- [	(できた)	(ع ت											
	業 -	課題	Į.											
	実	(できな	なか											
i	績	ったこ	-C)						<b>→</b> /= !-				t	
				指	<b>旨標名称(単位)</b>			23年度	実績値 24年		 5年度	目標 26年度	票値 28年度	
	-	活動	道路	·整備率(9	<b>%</b> )									
^		指標						39. 8	3 38	9. 8	67. 2	67. 2	100	
_		成果 指標	災害	に強いまた	ちと思う市民の割	訓合 (%)		-	- 50	0. 4	_	60.0	63. 3	
実			. 0											
他		他市と 比較様												
_		2012							2.25			0.5		
/		単	位:	千円	23年度 (決算)	2 4 年度 (決算)		(決算)	26年 (予算			25年度 事業費内訴	<b>.</b>	
		車	業費	1	( <i>决异)</i>	59, 219		90, 501		000		計 90,5	500, 578 円	
	c	<b>→</b>				·		·			委託料	14, 6	675, 850 円	
		財	特定	財源	0	27, 170		37, 000	18	, 501	工事請負 補償、補	博真及び賠	975, 350 円	
		源	—般	財源	0	32, 049		53, 501	72	, 439	償金	8, 8	349, 378 円	
	業	 職員	人件	費 ②	0	4, 032		1, 543	3	, 810				
				1+2)	0	63, 251		92, 044	94	, 810				
	_													
	ス		全位	本事業費(	(単位:千円)	676, 876		25年度特別	定財源名称	$\overline{\Lambda}$				
	スト	建設事業			単位:千円) の累積事業費	676, 876 69, 426	社会	25年度特別 資本整備総 提供同溝建設	合交付(国					

		会記	†名				担当部	建設部			
L	_	一般	会計	市道01-25号線他電網	<b>媳</b> 粞抽	山化事業	担当課	道路建設課			
	款	Į	頁 目	刊造して 20万家心电	T 10 尹未	担当係	道路整備第1係				
L	8	٠	4 3								
				各視点からの評価			評価の理	曲			
	C		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	電線類地中化は、 安全で快適な歩行空		各の機能確保及び歩行者の らうえで必要である。				
	Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など		同時に、歩道のバリアフリー化も実施す D縮減を図り、効率的に事業を進めるこ					
	C	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	道路拡幅整備であ い事業である。	路拡幅整備であり、道路管理者が行 <b>う</b> べき公共性の高 業である。				
		評価	施策へ <i>の</i> 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	庁舎建設に合わせ歩道の拡幅と電線類地中化を行うことで、良好な歩行空間が確保され、市民が利用しやすい道路とすることができる。					
				今後の方向性□拡充□	・ □改善・効率化 [	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止				
	面		平成2	7年度事業完了予定							
	<b>V</b>										

1 />	~ _	O - 12	~ /	3 L 12 F 3		J I I I I I	1							(13)		
	会	計名									担	当部	建設部			
							坦敦冼宝等	Ł			担	当課	道路建設	課		
款		項目	7	可行河门	刊一向	八別仏	物定佣事者	F			担	当係	道路整備	第26	<del></del> 系	
8	T	4 3														
		総合言	<u>+</u> க	分野	都市	市環境										
		施策体		基本施策	<b>美</b> 道距	路・交通										
Р		地來下	<b>华</b> 术	施策の内	容公	共交通の	 充実									
L A	A 事	B	l	にすると	:ともに が歩行者	、歩道を	の自動車動線を 確保し、自動車 た安全な駅前空	、自	主たる内容	延長	€ L	備 南桜 =100m =13.0m 0m)		<u>ī</u> W=	=2.0~	
N 人 計	業概要	的							內內容				道路建設課 道路整備第2係 桜町 nm(両側歩道 W=2.0~			
画		位置	連計	画												
		位置づけ根	拠法	令 道路	法											
V		文寸:	 象者	道路	利用者・	駅利用者	 考		事業期	間 平	成24	. 年度 ~	~ 平成2	5年度	 F	
								t Otio			, <u>,,,</u>		1 7% =	- 1/2		
		天川	方法		<b>E</b> ■ ₹	zāt ⊔1	指定管理 □補助	刀 • 助店			//±		0.0	<del></del>	· <del></del>	
			23	3年度実績		公子 5夕 5子 公	24年度実績 田設計 1式		<u>く</u> 道路新設改	5年度実			26	牛及訂		
						地西叶州			<b>但时初以以</b>	. DC 1001	111					
		_			_											
						<u> </u>			<u> </u>							
	В	成馬	自動車動線の変列 成果 また、歩道の新記													
	事	(できた														
	業															
D	実	課題 (できな														
	績	ったこ														
	祺					2				実績	値			日担	■値	
О				ž	旨標名称	(単位)			23年度	245		25年度	£ 261			
		成果	道路	整備率(	%)						0.0			1/2	2012	
$\land$		指標									0.0	100.	<u> </u>			
		指標														
実										ı	<u> </u>			<b>'</b>		
施		他市 战														
มน		レロ+ス1.	<b>Л</b> Ш.													
$\vee$		单	≦位:	— <u>——</u> 千円		年度	24年度	1	5年度	26						
•					(決	(算)	(決算)	(	決算)	(予算						
		<b>事</b>	業費	(1)		0	452		18, 416		0	工事語		18, 4	15, 950 円	
	С	財	特定	≧財源		0	0		6, 000		0					
	事	源	一般	 別源		0	452		12, 416		0	7				
	業			費 ②		0	141		1, 894		0	_				
	_			<u>1+2)</u>		0	593		20, 310		0	-				
	スト				L 〔単位: <sup>-</sup>	千円)	21, 987	2	25年度特別	定財源名	称			成25年度  26年度計画  日標値 26年度 28年度  一 ー  25年度 事業費内訳 † 18,415,950円		
	-	建設		5年度迄			18, 867		村土木事業							
		建設事業						-								
		*	2	7年度以降	の事業	費見込	3, 120	1								

	<u>. – </u>		<u> </u>	7 3 10 1 3 323 2 2 2 3 3	_ '				(191-1-)			
	会計名 一般会計 款 項 月							担当部担当課	建設部道路建設課			
	-		_	刈谷駅南口駅前	広場整備	事業						
款	Į			V 3 E 1974   13 1 1 1974   3 3	,			担当係	道路整備第2係			
8		4	3									
				各視点からの	平価			評価の理	<b>±</b>			
С		必	要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需 ・市民生活上必要であ		高い			歩道整備をすることで、 はする必要の高い事業であ			
Н		効	率性	・コストの節減、費用: ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	対効果	高い	市道2-298号線と 。	る効率のよい事業である				
	D 内 部	妥	当性	<ul><li>市が主体となって実 べき事業であるか</li><li>総合計画との整合性</li></ul>	,	高い						
K へ 評	評価		献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効:	果 など	高い	刈谷駅利用者の利 高い。	便性・安全性	が確保され、事業効果は			
				今後の方向性	□拡充	□現状維持	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止			
価			平成2	5年度事業完了								

1 />	~ _	<u> </u>	12 /	ن طورات ت		<u> </u>						राङ	<b>-V</b> 1 /
	会	計名								担	当部 建	設部	
	一般	会計		1.	整備事業					担	当課 道	路建設課	
款	:	項		工书册之初:	正师尹禾					担	当係 道	路整備第2個	系
8	Ц	4	7										
		総合	計画	分野	都市環境								
			体系	基本施制									
Р				施策の内		駐輪場の整備 性の向上と違法駐	<b>於</b> 士		E → ホ4	<u> </u>	計画的整備		
						環境美化を図る。	### <b>~</b>			州场の	计回时定调		
L													
	А	1	∃					主					
Α	事							たっ					
	業		<b></b>					主たる内容					
Ν		ŀ	的										
/\	概												
計	要			L,									
画		位置づけ	関連計	画都市	計画マスター	プラン、刈谷駅周辺	2駐輪場	易整備基本語	計画				
$\vee$		つけ	根拠法	令 建築	基準法、刈谷	市自転車等の放置防	ち止に関	<b>月する条例</b>					
·		Ż	<b>対象者</b>	駅利	用目的の駐輪均	<b>易利用者</b>		事業期間	平	成6年	度 ~	平成26年度	Ę
		実	施方法	■直	営 ■委託 [	□指定管理 □補助	か・助反	戊 □その代	也				
				3年度実績		24年度実績			5年度実			26年度計	
			易詳細語			繰越分)	ķ	駐輪場詳細 (富士松駅)				町駅南口駐輔	論場設置
		新町馬	スマスト マスティス マスティス マスティス スタイプ スティス スタイプ スタイプ スタイプ スタイプ スタイプ スタイプ スタイプ スタイ	駐輪場)	(-"	ノ木駅南口駐輪場、		木駅南口第	3駐輪場)	1			
		ーツス (増記		コ駐輪場設	対置 1式新町駅 ーツオ	₹南口駐輪場) ጙ駅南口駐輪場設置		富士松駅南 ーツ木駅南					
		\~B II.	~/		(増設			1式	— 310 MT+	-IIII - 201 LIX			
	В			富士松縣	 駅南口駐輪場のご	<b>收修及び一ツ木駅南口</b>	 ]第3駐車	倫場を新規整	備するこ	とで、り	 駐輪場需要に	対応し利便性	の向上を図
	事		課 たこと)	_	こ違法駐輪排除す	することができた。							
	業	(Ca)	(CC)										
			題										
	実		なか こと)										
	績								実績	値		目標	
0				į	指標名称 (単位	1)	-	23年度	245		25年度	26年度	<u>12</u> 28年度
		成果		場設置箇	所(箇所)			_		1	2	1	_
$\wedge$		<u>指標</u> 成果		市山宏台	数合計(台)			2 225		000	7 404	7.500	
実		指標						6, 805	0,	862	7, 131	7, 508	
		他市	i との										
施			検証										
			<del></del> 単位:	TM.	23年度	24年度	2	5年度	265	丰度		25年度	
V			——— 半四·		(決算)	(決算)	()	決算)	(予算	章)		事業費内訴	
			事業費	1 1		17, 877		23, 752	3	5, 119	<u></u>		52, 286 円 18, 000 円
	С	財	特別	E財源		0		0	1	3, 500	委託料		71,500 円
	事	源	<b>一</b> 魚	 段財源	(	17, 877		23, 752	2	1, 619	工事請負	費 22,6	27, 500 円
	業	 職	員人件	費 ②		1, 203		2, 946		3, 444	1		
	_			(1+2)	(	19, 080		26, 698	3	8, 563	-		
	ス				 (単位:千円)	965, 953	2		定財源名	称	1		
	1	建設			の累積事業費	925, 752		, , , , , ,	,,				
		建設事業											
			2	7 平 及 以 险	译の事業費見込	5, 082					1		

+	-17	X	り午没	刈谷中事務事業評価ソー	17				(休工/ 乙)
			十名					担当部	建設部
L		_	会計	駐輪場整備事業				担当課	道路建設課
	款	Į	頁 目	M 上 M 上 M 上 人				担当係	道路整備第2係
	8		4   7						
				各視点からの評価				評価の理	ф
			必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である が	など	高い	自転車利用者の利 必要な事業である。	便性の向上、	違法駐輪の削減のために
F	4		効率性	・コストの節減、費用対効与 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	果	普通	計画的に事業用地 効果の確認ができる		場の設置を行っており、
(		D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 なる		普通	駅利用者等、駐輪 が高い事業である。	場利用者のた	めの事業であり、公共性
/		評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 ・	など	普通	駐輪場の新設・増 とともに、違法駐輪		輪場が利用しやすくなる 美化に繋がる。
				今後の方向性	□拡充 □	□現状維持	日改善・効率化 [	□縮小 ■終	期設定 口休止・廃止
10	/		平成2	6年度事業完了予定					

1 //	~ _	O 7/2	× /	ر جوانات	カチベ		<u> </u>							(13/2/	' ' /
	会	計名									担当	当部	建設部		
	一般	会計	<u>`</u>	直路用均	业生色	5 田 車	<del>**</del>				担当	当課 注課	直路建設課		
款		項 E	,	巨阳川,	也寸目	生于	木				担当	i i i i	直路整備第	2係	
8		2 3													
		総合記	計画	分野	都市	市環境									
		施策值		基本施制	道 道 道	各・交通									
Р		ושאטוו	471、	施策の内		烙の整備									
							草刈り、砕石敷	均し					実施する		
L				等を行り	マション マンタン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	等の維持	管理を図る。						また、必 (均しを行 <sup>)</sup>		じ安全
_	_									囲でわ	思して	1十11 (7) 方)	(14) C 2 1)	<b>)</b> 。	
_	Α	E	]						主						
Α	事								る						
N.I	業	<del>ሰ</del> ሥ	,						主たる内容						
IN		的	J												
$\land$	概														
計	要														
		位 関	連計	<u></u>											
画		位置づけ		숙											
$\vee$				וי					<del>=</del> ₩#05	IB.					
			象者						事業期間	_		~			
		実施	西方法		営■委	€託 □打 	旨定管理 口補助	り・助原							
				3年度実績			24年度実績			5年度実統	債		26年		3
		道路事		也管理 日敷均し)			開地管理 砕石敷均し)	ŀ	道路事業用 (除草、砕		)		事業用地管 章、砕石敷		
		(  ホ干	<b>、</b> 14十1			(防土、	1111分列し/		(  赤平、  井	山放りし	,	(   (	₽ <b>、</b> ₩↑′₩ ₺Ӽ	J (-)	
	В	成	<b>=</b>	道路用地	也として耳	収得したま	こ地の維持管理が適	切に行	われている。						
	事	(できた													
	業														
D	実	課題													
		(できた ったで													
	績									実績個	古			目標値	5
О				‡	旨標名称	(単位)		-	23年度	24年		 2.5年度	26年		<u>■</u> 28年度
			I						とり十次	2 7 7	100		2071	2	
$\land$		指標													
		指標													
実			<u> </u>										1		
<b>+</b> /-		他市。 比較村													
施		レし半文化	火証												
$\vee$		単		千円		年度	24年度		5年度	26年			25年		
<b>v</b>					(決	:算)	(決算)	()	決算)	(予算			事業費品		), 250 円
		事	業費	1 1		1, 211	819		4, 289	2	2, 092	委託料		981	, 750 円
	С	財	特定	財源		0	0		0		0	工事請	負費	3, 307	7,500 円
	事	源	— A	 B財源		1, 211	819		4, 289	•	2, 092				
	業			費 ②		4, 810	141		491		1, 612				
	⊐			(1+2)		6, 021	960		4, 780		3, 704				
	ス	心事未	_		( <del>)                                     </del>										
	۲	建	王	体事業費(	(年1U·	THJ)	0	- 2	25年度特別	上划ぶ名	\]/				
		建設事業	2	25年度迄	の累積事	業費	0								
		業	2	7年度以降	の事業	費見込	0								

1 //	~ _	O + /.	× /	: كومان ت		л іш /	•							(10	(2/1)
	会	計名									扎	2当部	建	設部	
	一般	会計	۰,	工人次-	╅あば	生巛人	ᅔᄼᄼᆋᇎ	. <u>//</u>	中来		扎	旦当課	道	路建設課	
款		項 E	1	I云真	中全1	用総合	交付金計画	「東」	- 争耒		#	□当係	事	業推進係	
8	_	2 3												71472721114	
Ť		<u> </u>		分野	# 7	市環境									
		総合		基本施制		<del>パイプリー</del> 各・交通									
		施策	本系	施策の内	-	各の整備									
Р							る交付金計画の	<b>生中</b>		Ź.	+		-	付金計画に必	(亜た日的
						<sub>歪備に係</sub> び調査を		<b>不</b> 足						り並引歯に必 の収集を行し	
L				1-22	-11-11-22	0 11/1 2	13 2 0							計画を策定	
	Α	E	1						<b>→</b>						
Α	_	E	j						ただ						
	事								る						
Ν	業	台	1						主たる内容						
	概	0.	,												
$\wedge$															
計	要														
		位 関	連計	画											
画		位置づけ	拠法	令 道路	<u></u>										
$\vee$				口 坦岡	<i>/</i> A			- 1							
		対	象者						事業期間	間	平成 2	5年度	~	平成25年原	隻
		実於	拖方法	■直	営■袰	話 口掛	旨定管理 口補助	・助成	こ 口その	也					
			23	3年度実績			24年度実績		2	5年度	実績			26年度記	計画
				1 22 2 1130				礻	 土会資本総			計画		201/20	
									<b>ま</b> 策定						
					_	_									
	В			国庫補助	助を計画的	りに得るた	とめの交付金整備計	画書の	策定をした。	)					
	事	成! (できた													
		الاطان	. ( ( )												
	業	課	百	今後、	国・県の神	甫助採択を	受ける上で、受け	られる	補助金の選	択を検討	付しなが	ら各事業	きを進	歩させていく。	必要がある。
D	実	(できれ													
	績	った													
	小只									宝	績値			日村	票値
О				j	指標名称	(単位)		-	23年度		1年度	255	E度	26年度	28年度
		成果	交付	金整備計	画書策定	? (%)			乙〇十及		T 干/又	20		乙〇十汉	とし十尺
$\wedge$		指標	~			. (,,,,			_	-	_		100	_	_
実		指標	<u> </u>	1											
		他市	トの												
施		比較													
						And the same	0.45-		I		0 F ==			0.5.	
$\vee$		単	単位:	千円		年度	24年度		5年度		3年度			25年度	¬
·					( )	:算)	(決算)	()	夬算)	(-	予算)_			事業費内部 計 4,6	<del>(</del> 677, 750 円
		릨	業費	(1)		0	0		4, 678		(	)   委[	 托料	4, 0 4, 0	577, 750 円
	С	B+	特定	 ]財源		0	0		0		(	)		,	,
	事	財													
		源	一般	段財源		0	0		4, 678		(	)			
	業	贈旨	<b>■</b> 人件	費 ②		0	0		2, 595		(	5			
	$\Box$								·			4			
	ス	総事業	養	(1+2)		0	0		7, 273		(	)			
			全	体事業費	· (単位::	千円)	0	2	25年度特点	定財酒	<b>名</b> 称				
	+	建					ļ		. O 干/又1切/	~_ 7/1    // //	ינין ב				
		建設事業	2	5年度迄	の累積事	業費	0								
		業	2		アの車業	<b>善</b> 書見汉	0								
			~	一十又以四	マンチ木.	حال ال	ı					1			

1 //	~ _	U - 1.	× /	2015-2		ш >	1							(13)	2017
	会	計名									担	当部	建	设部	
	一般	会計	Π_	上、片 〇	1 _ 2	ᇰᄆ	. 幺白 丶	Ն⊐երբ	中事業		担	当課	道	路建設課	
款		項 E		D 担 U	1 – 2	07	·線道路新設	又以」	文争未		担	当係	道	路整備第2	<del></del> 系
8	_	2 3													
		//\ A =		分野	都市	環境									
		総合		基本施策		• 交通									
		施策值	本糸	施策の内		<u></u> の整備									
Р							域の円滑な通行	形態		独	際な道	路の一部	部区間	について、	明治用水
				の確保を						の水	路改修	に合わせ	せ拡幅	する。	
L												良半切		Г	
	А	E	1						主	地位	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	=162m =7.0m			
Α	事								た。	THE	i W	7.0111			
									主たる内容						
Ν	業	的	]						容						
$\wedge$	概														
	要														
計	Ø														
画		位置づけ	連計	画											
$\vee$		づけ	拠法	令 道路:	法										
V		対	象者	道路	利用者				事業期間	間	平成25	5 年度	~ ₹	P成26年月	复
		実施		■直						也					
			23	3年度実績			24年度実績		2	5年度	実績			26年度記	十画
									明治用水改	修工事	負担金	1式道:	路新記	设改良	162m
					-	_									
	В			関連機関	リンセン リング はままれる ままま ままま しょうしゅう しゅうしゅう しゅう	国敕た図	図り円滑に遂行でき	・アハス							
		成			K) C	MIECE			, o						
	事	(できた	こと)												
	業	=m e	9百												
D	実	課題 (でき)													
	績	った。													
_	",			+	旨標名称(	、田谷ノ				実統	漬値			目標	票値
0						半四ノ			23年度	24	年度	25年	度	26年度	28年度
^		成果	道路	B整備率(	<b>%</b> )				_	-	_		-	100	_
$\wedge$		指標													
実		指標													
^.		他市。	<u>-</u> Ω												
施		比較													
							0.45				) /T cite			0.555	
$\vee$		単位:千円			23年 (決算		2 4 年度 (決算)		5年度 決算)		6年度 8算)			25年度事業費内部	P
		事業費①		(人)	0	0		6, 508	()	10, 800	1	合		508,000 円	
	С	\ <del></del>										┤⋛担		補助及び	508,000 円
		財財管理				0	0		0		0		217	0, 0	700, 000 1 ]
	事	源	一般	段財源		0	0		6, 508		10, 800				
	業	職員	●人件	費 ②		0	0		1, 192		1, 612				
	$\Box$					0	0		7, 700		12, 412	_			
	ス	総事業費(①+②) 全体事業費(単位:千円)					18, 231		·	<b>产</b> 时,怎么					
	۲	建						4	25年度特別	<b>上</b>	□↑小				
		建 設 事 業	2	5年度迄	の累積事業	養	6, 508								
		業	2	7年度以降	の事業費	見込	923								

1 //	~ _	O - 1/2	× /	3 L 1 P 3		л іш /	!						<b>\(\)</b>	X 2 V 1 /
	会	計名									担	当部	建設部	
	一般	会計		<b>光 四⁄2 =</b> 田 5	木击虫	¥					担	当課	道路建設課	
款	]	項 E	7 7	<b>直路調</b>	宜事ま	₹					担	当係	事業推進係	
8	_	2 3												
				分野	都市	<b>市環境</b>								
		総合語		基本施定		A • 交通								
		施策值	体系	施策の内		各の整備								
Р							!道路計画の検討	<ul><li>計画</li></ul>		• 市;	首の2-5-	早線価道	路予備設計業	&委託
L A N <	A 事 業 概一	E €		査を行う 段階に交	を共に 逐通量調	、各事業	の計画・中間・5 い、計画の基礎3	完了	主たる内容	i i · 市i i	道路平在道路。 路線板工工是員級 1000年	備設計 量 L=! 量 A=! 所 一里 2号線他追 L=117m W=8.5m	L = 907m 907m 0. 04k㎡ 山町 道路予備設計業 n n 0. 006k㎡	
計	要													
画		位置づけ	連計	曲										
$\vee$		づけ根	视法	令 道路	法									
<b>V</b>		対	象者	道路	利用者				事業期間	平	成25	5 年度 ~	~	
		宝旅	 拖方法			三三三二		1 • 月九日	↓ □その作	hi.				
		<i></i>		3年度実績			24年度実績	, =,5,,		5年度実	結		26年度	計画
				一个人人			乙十十尺天順		市道02-5号			<b>交差</b>	点交通量調査	
					-	_			道路等 路級 一 道線 一 道 2-402- 一 道路 一 道路 一 道 路 一 道 2-402- 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	設計 L L A= 子線他 設計 L	=907 =907 =0.04k ==117 =907 0.006k	7m 交差 7m 市道 (㎡ 道 平 7m	点渋滞調査 102-19号線他 1路設計 L= - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	8箇所 70m
	B 事 業	成! (できた	こと)				ウ、2路線の道路計區 この調整が必要であ		めることがで	きた。				
D	実績	課題 (できれった)	なか	19年1女 9 で	<u> </u>	X O'JEE C	- VI메亚尔必安(8)	<i>`</i> 0∘						
0				‡	指標名称	(単位)				実績				標値
			1 24						23年度	241	丰度	25年度	26年度	28年度
$\wedge$		成果 指標	追路	計画策定	(%)						-	10	00   —	-
/ \														
実		指標												
施		他市。 比較												
$\vee$		単	単位:	千円		年度 :算)	24年度 (決算)		5年度 決算)	26: (予:			25年度 事業費内	
			事業費	· ①	()	:异 <i>)</i> 0	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )		9, 125		<del>昇)</del> 10, 600		合計 9,	124,500 円
	С			 E財源		0	0		9, 123		0	_   安託ᡮ		124, 500 円
	事	財				0	0		9, 125	1	10, 600			
	業			費 ②		0	0		2, 244		3, 810	_		
	コス	総事業	業費 (	(1)+(2)		0	0		11, 369	1	14, 410			
	^  -	ζ∌	全位	体事業費(	(単位:	千円)	0		25年度特別	定財源名	称			
		建設事業	2	25年度迄	の累積事	業費	0							
		業	2	7年度以降	の事業	費見込	0							

1 //	<b>~</b> <u>~</u>		/	2015		л і ш /	1						(13)	
		計名											建設部	
-	_	会計	7	ħ道 Ο	1 – 3	3号線	他道路新	設改日	良事業			-	道路建設課	
款	-	-				5 (///		H/ -/ -/ 3			担	!当係	事業推進係	
8			3	分野	<b>老</b> 双 =	<b>市環境</b>								
			計画	基本施		<u> </u>								
П		施策	体系	施策の内			 車道の整備							
A N ^	A 事業概要		<b>司</b>	東境町 道を設置 する。 また、	Tと西境で 置するこ。 東境地I	町を結ぶ とで、歩 区におい	地区の主要道路 行者の安全性で ては、排水路の 備を同時に行っ	を確保 の断面	主たる内容	延;		幅車歩水延幅車 員道道路長員道 幅幅 LV	T _=500m V=11.9m ∮ 6.0m ∮ 2.5m 2.8m(歩道: _=390m V=8.5m ∮ 6.0m ∮ 2.5m	重複)
画		虚	関連計	画										
		位置づけ	根拠法	令 道路	 法									
×		文	対象者	道路	利用者				事業期間	間 平	成20	年度 ~	平成28年月	
			 施方法	■直		 託 口扣		助・助原						
				3年度実績			24年度実績	23 231			編		26年度記	十画
		道地橋(道橋 路質乳 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2繰越名 所設改 調査 設 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	分) 克 28 計 分) 克 20	30m 1式	道路詳組 用地測量 用地取得 橋梁工事	田設計 計 計面積 140	Om¹ ≦所	(H24繰越乡 橋梁工事 道路新契改 (H25契斜乡 用地取新設改 道路新設改	∱) 良 ∱) 積	1箇所 68m 186㎡ 65m			. — 81㎡ 2件
D	B事業実績	(でき)	は果 たこと) 問題 になか にこと)		立で部分的	 内に完了す	ることにより、	一定区間	  の歩行者の5	安全性を	高めるこ	 ことができ <i>†</i>	Ξ.	
	11:50				指標名称	(単位)				実績	値		目標	票値
0		<b>ソナエ</b> !	\ \ <del>\\</del>						23年度	24	年度	25年度	26年度	28年度
$\wedge$		活動 指標		肝地の面	槓取得率	<u>s</u> (%)			48.0	)	52. 0	70. 6	5 77. 2	100
実		成果 指標	道路	B整備率(	%)				54. 4		54. 4	69. 7	69. 7	100
施			iとの i検証											
$\vee$			単位:	千円		年度 算)	2 4 年度 (決算)		(5年度 ) (決算)	26 (予			25年度 事業費内部	,
			事業費	<u> </u>		<del>算</del> ) 81, 073	35, 497		79, 015		<del>异)</del> 36, 149			014, 566 円
	С	財			"	0	35, 497	_	79,015	•	0 0, 149	需用費	3	2,000円 301,150円 536,100円
	事	源	<b>—</b> #	 別源	1:	81, 073	35, 497		79, 015	:	36, 149	ᄀᇧᆂᇚ	貝貨 72,5 産購入費 6,1	75, 316 円
	業			費 ②		6, 461	8, 630		6, 102		3, 810	-		
	<b>□</b>	総事	業費(	(1)+(2)	1	87, 534	44, 127		85, 117	;	39, 959	1		
	スト		1				502, 007		25年度特別		-			
		建設書	2	25年度迄	の累積事	業費	332, 637							
	建 ————————————————————————————————————													

1 />	~ _	. • - /	× /	2 L 1 L 2								(18)	<b>-</b> V 1 /
	会	計名								担	当部	建設部	
	一般	会計	╛	お消1.	- 3 2 문	線他道路新設	ር ውር ሀ	自重業		担	当課	直路建設課	
款		項 E	1 '	ישיו	0 2 7	ᆙᄷᆙᅸᆋᆈᄭᆑ	X 4X 1	以于木		担	当係	事業推進係	
8		2 3	3										
		総合	計画	分野	都市環境								
		施策		基本施贸	-								
Р				施策の内					\ <del>\\</del> 0.k	, ☆r=n.¬Ь	<u> </u>	- M <del>-</del>	
L	^				:新設による』 Bの利便性を確	≦路を整備すること €保する。	で、		<b></b>	長 L	良 井ヶ谷 =250m =6.0m	ш	
A	A 事 業	E						主たる内容					
<b>\</b>	概要	é'	ฎ										
		位	  連計	画									
画		賞 —	見拠法										
$\vee$					<del>′</del> 利用者			事業期	38 7	π <del></del>	上午 庄	平成30年度	
			象者							十八 1 2	中段 ~	千成30年月	ž
		美加	<b>拖方法</b>		宮■委託	□指定管理 □補助	刀・切り						
		用地取		3年度実績 責 160㎡	田地田	24年度実績 取得面積 123㎡		2 (H24繰越2	5年度	実績		26年度記	†迪
		用地取 物件移				8 転補償 2 2 件		用地取得面	積 12				
								物件移転補 (H25契約分		2件			
								道路新設改		2m			
	В			用地取行	<u> </u>	間について道路整備を	<u>-</u>	<u> </u>  とができた。	•				
	事	成: (できた											
	業	( Can											
		課	題	一部、『	<b>弊地境界の立会</b>	いが成立しないため、	立会い	い証明が取れ	ず境界確	定が出る	来ていない。		
	実	(でき	なか こと)										
	績	ار ر							<u></u>	·+ I+			<b>∓</b> / <del>→</del>
0				ŧ	旨標名称 (単位)	立)		23年度		續値 -年度 □	25年度	26年度	<u>10</u> 28年度
		活動	道路	肝地の面	積取得率(%)	)		38.8		52. 4	52. 4		52. 4
$\land$		指標						38.6	<u>'</u>	52. 4	JZ. 4	52. 4	52. 4
		成果 指標	道路 	B整備率( <sup>6</sup>	%)			_	-	_	40. 8	40. 8	40.8
実								ı		-			
施		他市比較											
ມເຊ		DU+X	u										
V		È	単位:	千円	23年度	24年度	1	5年度		6年度		25年度	1
		F	5**#		(決算)	(決算)		決算)	(3	<b>3</b> 算)	. 1	事業費内訴 合計 19,3	91, 234 円
		1	事業費		41, 15	4 22, 355		19, 391		0	委託料	2	24, 395 円
	С	財	特定	財源		0 0		0		0	工事請加		524, 550 円 579, 514 円
	事	源	——船	 段財源	41, 15	4 22, 355		19, 391		0	補償、社	哺填及び賠	
	業「			費 ②	6, 60			1, 894		0	償金	4, 0	)62, 775 円
		総事業	業費(	(1+2)	47, 75	8 27, 943		21, 285		0			
	スト	Ζ#	全任	体事業費	L (単位:千円)	230, 556		25年度特	定財源	各称			
		建設事業	2	25年度迄	の累積事業費	127, 868							
		争業	-		の事業費見込		1						
			4	一十尺以下	+ツナスラスと	102, 000	1				I		

1 />	~ _		× /	3 L 12 F 3		ш –	ı .							(13)	<b>-</b> V 1 /
	会	計名									担	当部	建	設部	
	一般	会計	╗-	お送っ.	_620	고므	·線他道路親	: ت_	から車ぎ	뽀	担	当課	道	路建設課	
款		項 E	■ '	ال الله	-02:	9 7	秘他坦姆利	は立て	以及事を	₹	担	当係	事:	業推進係	
8		2 3	3												
		総合	計画	分野	都市環	境									
		施策		基本施制	道路•	交通									
Р			件が	施策の内											
'				拡幅と 狭幅道路	:新設による Bの利便性を	る道路 F確保	トを整備すること <sup>・</sup> トする。	で、			路新設改 延長 L			Ţ	
L											幅員 W	=6.0 m			
	А	E	∃						主						
Α	事								主たる内容						
Ν	業	Ó	ά						内容						
	概	J	5												
	要														
-1	_	位													
画		置 —	見拠法		 法										
<b>V</b>			象者		<u></u> 利用者				事業期間	間	平成 1 2	2 年度	~ 5	 平成26年度	<del></del>
			施方法					1・助			1774	- ' '~			
		<i>&gt;</i> </th <th></th> <th>3年度実績</th> <th></th> <th>,</th> <th>24年度実績</th> <th>, -,5,</th> <th></th> <th></th> <th>度実績</th> <th></th> <th></th> <th>26年度計</th> <th>+面</th>		3年度実績		,	24年度実績	, -,5,			度実績			26年度計	+面
		道路新			0m		211220		用地取得面		144m	i (F	125繰	越分)	,
		用地測	量		1式				物件移転補	償	4件			导面積	144m²
														転補償 !約分)	4件
						_						道道	路新言	没改良	56m
	В			1夕1年/	カ田地形得却	約ちる	<sup>ト</sup> ることができた。								
	事	成		74740	7.而地纵时天	<b>ጥህ</b> ፫ ን	1 2 C 2 1 . C 2 1								
		(できた	ミこと)												
	業	課	題	契約時期	朝が年度末で	あった	こと、及び地権者	の都合	合により物件を	移転が	<b>『遅れた。</b>				
D	実	(でき	なか												
	績	つに	こと)								- /. <del>-</del> / <del>-</del>				∓ / <del></del>
0				‡	指標名称 (	単位)			23年度	_	実績値 4年度	25年	r <del>ė</del>	日標 26年度	<u>                                  </u>
		活動	道路	肝地の面	<b>積取得率(</b>	%)			93. 6		93. 6	100		20千皮	20千皮
$\wedge$		指標 成果	道路	₿整備率( <sup>©</sup>	%)								_	100.0	
実		指標	A	m (					89. 4	·	89. 4	89	9. 4	100. 0	
		他市	との												
施		比較													
$\vee$		È	 単位:	千円	23年		24年度		5年度		26年度			25年度	
V					(決算)		(決算)	(	(決算)	(	(予算)		合	事業費内訴	343, 337 円
		=	事業費	(1)		0	0		32, 643		9, 000		費		15,800 円
	C	財	特定	財源		0	0		0		0	_   公有	財産	購入費 7,2	201,537 円 231,000 円
	事	源	一般	財源		0	0		32, 643		9, 000	↑± //∺	、補	填及び賠	95,000 円
	業	職員	員人件	費 ②		0	0		9, 258		2, 345			20, 1	-, 1 1
		総事業	業費(	1+2)		0	0		41, 901		11, 345	;			
	スト		全	本事業費(	 (単位:千円	3)	517, 877			定財派	原名称				
	1	建設					492, 130								
		事業	-												
		-10	全体事業費(単位:-25年度迄の累積事業27年度以降の事業				16, 747								

1 //	<b>~</b> _	0 7/2		ن کے جاتات ن		) I IW /	•						(18)	2017
	会	計名									担	当部	建設部	
	一般	会計	1	<b>车帐卡</b> ?	古 <del>【</del> 呑立	に≘ルコケ	良事業				担	当課	道路建設課	
款		項 E	1.	<b>男</b> 倒少	旦個木	川政以	及爭未				担	当係	道路整備第 1 位	<u></u> 系
8	T	2 4												
		総合記	±.m.	分野	都市	市環境								
		施策值		基本施策	策 道距	各・交通								
Р		ושאו	华术	施策の内	容  道罩	各の整備								
'							行者を、自動車			横断	歩道橋籍	新設改良	1橋	
L				と立体3	を差させ	、交通の	安全を確保する。	D						
_	Α													
Α									主					
	事								る					
Ν	業	的	1						主たる内容					
	概		,											
$\wedge$														
計	要			<u> </u>										
画		位置	連計	画										
_ V		位置づけ根	拠法	令 道路	法、道路	A構造令								
<b>V</b>		対	 象者	道路	利用者				事業期間	平	成25	年度 ~	平成27年月	复
			 地方法	■直	<b>学 ■</b> 季	 ≦≣£ □‡		h • 日力 Fi						
				3年度実績		(00 0)	24年度実績	1 19319		5 5年度実	绘		26年度記	+面
			20	) 十 及 大 限			乙午十尺大祠	,	<del>∠、</del> 横断歩道橋			重原材	黄断歩道橋(「	
									重原横断步					, Hb—/ . 24
					-	_								
	В			横断歩	首橋の形料	<u> </u> 犬等につし	 ヽて、地元調整を行	<u> </u> い合意	を得ることが	バできた。				
	事	成员												
		(できた	(22)											
	業	課題	頁	施工方法	まについて	て、今後河	可川管理者との協議	が必要	である。					
D	実	(できた	なか											
	績	ったで												
0				į	指標名称	(単位)		-	0.0左连	実績		0.5.左连	目標	
		成果	横網	f歩道橋新	設改良				23年度	243	午	25年度	26年度	28年度
$\land$		指標	12.17										-	1
		指標												
実														
<b>↓</b>		他市。 比較村												
施		レし半文化	火証											
$\vee$		单	≦位:	千円		年度	24年度		5年度	26			25年度	
•					(決	:算)	(決算)	(	決算)	(予			事業費内部 合計 9,4	<del>(</del> 180, 450 円
			業費	(1)		0	0		9, 480		27, 000	委託料	9, 4	180, 450 円
	С	財	特定	財源		0	0		0		0			
	事	源	<b>一</b> 般			0	0		9, 480		27, 000	1		
	業			費 ②		0	0		842		1, 979	1		
				(1)+(2)		0	0		10, 322		28, 979	-		
	ス	11-01 <del>J.</del> A	_	·····································	 (単位::	-	452, 806	,	25年度特別			-		
	+	建設					·				. I'S'			
		建設事業					9, 480							
			全 25年度迄の累積事 27年度以降の事業費				416, 326					1		

	^	= 1 /										\/ <del>+</del> C   -	t =n +n	
		計名	<b>4</b>	邻市計i	画道路	3 •	5 • 2 1 6	能	線街路業	新設			建設部	
	_	会計				'		****		V . A.			道路建設課 ************************************	<u> </u>
款	_		<u>.</u> -	と 良事 きんきん しょうしん しょうしん しょうしん しょう かんしょ しょう しょう しょう しょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	業						担	当係	直路整備第 1	<b>徐</b>
8		4 ;	3   5			-m +-								
		総合	計画	分野		環境								
		施策	体系	基本施		· 交通								
Р				施策の内		の整備	「線は、平成26年」	<b>#</b> 士		<b>一、关 0</b> 0 立	≘n⊐h i	그 삼때마		
							「縁は、平成20年」 「いるため、交通					き 熊野町 =80m		
L					ヒ円滑化を		0,20,7, 2,2					=15.5m		
	Α	E	3						主					
Α	事		_						た					
									主たる内容					
Ν	業	Á	d d						容					
$\wedge$	概													
	要													
計		位月	■■■	面										
画		道 —				<del>¥</del> □Þ •±								
$\vee$			艮拠法		計画法、	旦路法								
		Ż	象者	道路	利用者				事業期間	平月	戊25	年度 ~	平成25年	隻
		実施	施方法	■直	営■委	託 口打	旨定管理 □補助	・助原	成 口その	他				
			23	3年度実績			24年度実績			5年度実統	漬		26年度記	計画
									道路新設改	[良 80m				
					=	_								
	П			17 NF 111		dir str. 1.		>4-54		- 5-1				
	В	成	果	県 県 担 刈 1	合大 付線の	争美進的	歩に合わせて、熊紡	の追路	る改良か元()	でさた。				
	事	(できた	きこと)											
	業	-m	OT.											
D	実	課 (でき												
	績		こと)											
					指標名称	(単位)				実績個	直		目標	票値
0			1			(+1117)			23年度	24年	度	25年度	26年度	28年度
$\wedge$		成果 指標		<b>啓整備率(</b>	<b>%</b> )				_	-	-	100	-	-
/ \														
実		指標	<u> </u>	1										
		他市	との											
施			検証											
			¥/ <del>+</del> •		231	手度	24年度	2	:5年度	26年	度		25年度	
$\vee$			单位: 	TH	(決算		(決算)		決算)	(予算			事業費内訓	7
		1	事業費	1		0	0		11, 991		0	工事請負	合計 11,5 3 费 11 (	991,000 円 991,000 円
	С	B+	特定	 B財源		0	0		4, 500		0	▎▔▀▊▘	<b>《吴</b> [1], [	701, UUU 🗍
	事	財			-				·			4		
	業	源	一般	別源		0	0		7, 491		0	_		
		職	員人件	費②		0	0		842		0			
	コス	総事	業費(	(1)+(2)		0	0		12, 833		0	1		
	^  -	7=	全	体事業費	(単位:千	円)	14, 000		25年度特	定財源名	沵			
	İ	建設事業	2	25年度迄	の累積事	業費	11, 991	市町	「村土木事業	費補助金	(県)	1		
		業	全体事業費(単位:千円 25年度迄の累積事業 27年度以降の事業費見				2, 009							